

## 第15回生涯学習発表会 3月8日(ご案内)

今回の生涯学習発表会は、「学びあい  
小田の文化をつなげよう」をテーマに開催  
します。

このテーマは、小田文化の保存伝承を  
後世につなぐ願いを込めました。

日ごろの皆さんの学習の成果が発表・  
展示されますので、皆様の多数のご出席  
をお待ちしております。

とりわけ、小田に伝わる、①夕霧踊り②  
北山踊り③くまがい踊り④作州踊りがあり、  
この内せめて「くまがい踊り」だけでも、上  
手に踊りたい、次世代に残したいとの思い

があり、「夏祭などで、盆踊りの踊り手が少なくなった」「このままでは盆踊りが消えてしまうの  
ではないか」などの意見が寄せられています。そこで後世に伝える「盆踊りマイスター(略称)Bon  
スター」実行委員会ができました。当日は、盆踊り「くまがい」が発表されます。皆さんも一緒に  
踊ってみてはいかがでしょうか。

### 《むかしの日用品や本、写真等》

小田史跡調査会では、昔のくらしをたどる歴史資料を小田地域から集めて展示したいと思  
います。昨年度はなつかしい日用品を資料として(重箱、大皿、大徳利など)展示しました。今  
年も昔の日用品や、昔の書き物(古書、教科書、写真など)を含め資料として展示したいと思  
います。このような資料がありましたら、3月6日まで、小田地域センターにお出しくださるようお  
願いいたします。

詳細は、プログラムをご覧ください。

お昼には、女性部の温かい「おもてなしうどん」や寄りん菜屋のおむすびなど用意してお待  
ちしております。

日時:平成27年**3月8日**(日) 午前9時30分 開場

場所:小田地域センター大ホール

(自)「共和の郷・おだ」文化教育部・小田地域センター



## 「おだギャラリー(作品展示室)」開設(お知らせ)

生涯学習発表会も今回で15周年を迎える節目にあたり、より一層生涯学習の活性化を図るため皆様が日頃の文化・芸術活動で創作した多くの作品、身近なアート等を展示する室を地域センター内に開設します。展示を希望される方は、地域センターへお問い合わせください。高価なものは、お断りする場合がございます。

開設日: **3月8日**(日) (生涯学習発表会の日)

展示期間: 6か月間とし、再延長もできます。

開設場所: 地域センター2階、「おだ往診歯科」のとなり部屋

小田地域センター

## 浄楽寺の法要並びに

## 紙芝居「浄楽寺の霊泉」現地上演4月5日(ご案内)

日本が峰から続く山々の伏流水が、浄楽寺周辺に拡がり一帯は水源地として、古くから祀られてきた場所といわれています。浄楽寺には、薬師如来像、両脇に日光、月光菩薩像、両端に12神将像、不動明像も2体安置されています。

瑠璃殿の参道には、霊泉と呼ばれる泉があり、この水は昔から眼病に良く効くという伝説が残っています。

地元4の組の皆様は、毎年4月の第一日曜日に、周辺を掃除し、瑠璃殿の前で花をお供えし浄蓮寺ご住職様による法要を営んでいます。今年は、法要の後「みんなゼミ」の皆様と地元の有志による民話「浄楽寺の霊泉」の紙芝居が現地で上演されます。また、小田城から浄楽寺まで矢が飛んできたといういわれの「矢ヶ峠の伝説」のお話しもあります。たくさんの参加をお待ちしています。



法要の様子

日時: 平成27年**4月5日**(日)

場所: 浄楽寺(東広島市河内町小田4の組)

日程: ○浄楽寺周辺掃除 8:00~

○浄楽寺法要 9:00~

○紙芝居「浄楽寺の霊泉」と「矢ヶ峠の伝説」のお話し 9:40~

(自)「共和の郷・おだ」・小田地域センター  
4の組代表委員 有藤敏治・みんなゼミ

# 第40回記念 小田一周駅伝競走大会(2月1日)

前日の小雪も止み、地域センターを出発・ゴールとする小田地区10区間を、小中学校生11チーム・中学生15チーム・一般全区間6名、応援者も含め約450人の参加をいただき盛大に開催することができました。大会長の瀬川豊茂様のスタータにより、各チームが元気に飛び出していきました。各中継所や沿道では、精一杯の力



みんなでストレッチ

走に仲間の声援や地域の皆さんの大声援などで元気をいただきました。レース終了後は、幼児さんのミニマラソンがあり、楽しそうに元気よく走っていました。

また、女性部さんの温かいうどん、寄りん菜屋のおむすび、「パン&マイム」米粉パンなどのおもてなしがあり、参加された皆さん方も大変喜んでいただけたのではと思います。

大会役員の皆様をはじめ地域の皆様には、前日からの準備などご協力をいただき心から感謝申し上げます。

なお、大会記録等は、ホームページへ掲載しております。

(自)「共和の郷・おだ」体育健康部長 谷平和則

ありがとうございました。

ご寄付は自治組織「共和の郷・おだ」の活動のため、有効に活用させていただきます。

香典返し 1月 飯沼範雄 様 (6の組)

香典返し 2月 植木正紀 様 (4の組)

香典返し 2月 西川美利 様 (12の組)

自治組織「共和の郷・おだ」 会長 瀬川豊茂 福祉ふれあい部長 飯沼範雄

# 農事組合法人ファーム・おだ

第10回通常総会開催される(2月22日)

「農事組合法人ファームおだ」では、第10回を迎える通常総会に、県議会議員高木昭夫様、下原康充様代理雪枝夫人様、東広島市長藏田義雄様、東広島市市議会議員高橋典弘様、乗越耕司様、広島中央農業協同組合代表理事組合長徳永邦雄様の出席をいただき盛大に開催されました。

組合長のあいさつに、地域が「住みよく、楽しく、明るい地域になること」を目指し、農業面では「優良農地を荒らさずに守り続け、

若者の受け皿になる」ことを法人経営の目標に掲げ、積極的な経営運営を推進してきた。この取り組みが全国に認められ、優良経営体として農林水産大臣賞を受賞した。これは、組合員皆様の賞であり、これを新たな出発点として今年も頑張っていきたい。と力強く話されました。そして、より一層経営安定と持続可能な集落営農が出来るようにコスト低下に努力し、多角経営や地元の食材を加工した、付加価値の高い6次産業化に向けて経営努力を続けなければならない。昨年は、一つ目に(株)サタケ様と企業提携し、米粉パンの製造販売を拡大するため「パン&マイム西条店」をオープンしたこと、二つ目に毎年の堆肥施用による土づくりの効果が現れ小田産米7,800袋全てが1等米に合格したこと、三つ目に、経営面積が「人・農地プラン」等で新しく約19ha、26戸が加入され県内最大の103ha、154戸になったこと。

また、TPP加入問題や、5年後生産調整廃止など厳しい農業情勢に向かって、①国の水田フル活用②経営所得安定対策③日本型直接支払い制度を活用しながら小田地域の優良農地を守り、持続可能な経営安定を目指して頑張っていきたい。

また、大変困っている、畦畔の草刈りについて今年、来年の2カ年で畦畔除草ロボットの実演春秋頃実施して、将来若者による草刈り隊を編成し、草刈り労働の軽減が出来ればと考えている。最後に今年も、(農)ファーム・おだの経営・事業推進に、組合員の一層のご支援、ご協力をお願いしたいとあいさつされました。



(自)「共和の郷・おだ」 農村振興部

# 地域づくりの視察受けました

全国から自治組織「共和の郷・おだ」地域づくりの視察研修へ多くの方が訪れていただいています。今後とも、情報交換を行いながら地域発信力を高めて参りたいと思います。皆様のご支援ご協力をよろしく申し上げます。なお、3月12日朝刊に地域創生に関し、小田地域の活動が紹介されます。

視察日	視察団体	人数
2月12日	中国新聞グループ メディア中国 編集本部様	1
2月14日	青森県企画政策部地域活力振興課 地域活性化グループ様	2
2月20日	島根県益田市波田町 <sup>まさご</sup> 真砂地区振興 センター様	15



メディア中国編集部 安部様



青森県地域活力振興課 大橋様(右)佐々木様(左)



島根県 真砂地区振興センター様



説明をする瀬川会長・国原小田センター長

(自)「共和の郷・おだ」事務局

# 「東広島市河内スポーツアリーナ」

オープン 2月14日

旧入野小学校跡地に大きな体育館がオープンし、この式典に瀬川豊茂会長が出席されました。

鉄筋コンクリート造り延べ床面積 1,530㎡で、バレーコート2面、フットサルコート1面、バトミントン4面などです。

記念イベントでは、東広島蔵田市長による始球式後、記念イベントに広島エフ・ドウ対広島大学フットサル部の試合が行われました。観覧席は、1階に、車椅子専用3席と2階に112席設けられています。

照明は、すべてLED電球で、フロアは、とても明るく照らされ快適なアリーナです。

管理は、入野自治組織「篁の郷」が指定管理者とされています。

開館時間は、午前9時～午後10時、受付は入野地域センター TEL437-1001  
午前8時30分～午後5時までです。



始球式をする東広島蔵田市長 ゴールキーパーは「のん太」君

(自)「共和の郷・おだ」体育健康部

## 健康づくり教室 2月24日

### 健康体操 棒を使っていつでもできる運動

新聞紙の長さが棒の長さになるように丸め、両端と中央をテープで止めます。この棒を使って、椅子に座り、棒の両端を持ってバンザイをしたり、前屈運動や棒の横振りなど行いました。この健康体操棒は、最初転倒予防として考えられましたが、最近では認知症予防にも効果があるそうです。

皆さんも体験されてみてはいかがでしょうか・・・



(自)「共和の郷・おだ」白竜部、小田地域センター

# 小田ビジョン PR 看板

小田ビジョン策定委員会では、2年間にわたり、10年後の小田の姿を目指し、その将来ビジョンを策定し、計画的に実現するため大型看板やリーフレット等を作成して、広く情報発信をする取り組みを行っています。今年度が、最終となり、今年最後の委員会を開催する予定です。看板は、地域内の施設に設置の予定としています。

皆様のアンケートをもとに委員提案を含め77項目のうち数点を看板に掲げています。このビジョンマップには、小田のキャラクター「米人<sup>こめびと</sup>」も誕生し、お米を愛し育てる小田の人々の願いを込めています。現在、国が進める「地方創生」にあわせ、進化を遂げていきたいと考えております。皆様のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

小田ビジョン策定委員会 委員長 吉弘昌昭

## 白竜部おでかけサロン竹原史跡めぐり(ご案内)

白竜部サロンでは、部員の交流と親睦を図るため、竹原史跡めぐりを行います。多数の参加をお願いします。

とき：平成27年3月20日(金) 9時出発～16時着

行先：竹原(町並み保存地区)お寺めぐり(照蓮寺、西方寺・普明閣～参詣、拝観)

会費：当日集金

準備の都合上、参加希望者は、3月13日(金)までに小田地域センター TEL438-0166へご連絡をお願いします。

(自)「共和の郷・おだ」白竜部長宮本 勝

寄りん菜屋からのお知らせ！！

### 花見弁当お受けします

寄りん菜屋ではお花見弁当の予約を受け付けます。

気軽に申しつけてください。

### 生産部新会員募集

多くの「会員参加」と、より多くの品揃えが必要です。

生産部員の研修や視察等もあります。

ご協力をよろしくお願い申し上げます。寄りん菜屋 TEL438-1020